

第3号議案

OAシステム開発・導入に係る契約変更について

(案)

OAシステムの設計において、別紙1のとおりシステム仕様、構成の一部変更が発生したことから、富士通株式会社との間で締結したシステム開発・導入の契約について別紙2、別紙3のとおり変更覚書を締結したい。

以 上

【添付資料】

別紙1：OAシステム開発・導入に関する契約変更について

別紙2：ソフトウェア開発および工事契約に関する変更覚書（案）

別紙3：リース約定書に関する変更覚書（案）

OAシステム開発・導入に関する 契約変更について

平成27年5月13日
電力広域的運営推進機関

- OAシステム開発・導入については以下の2件の契約を締結
（平成26年9月26日 準備組合第11回総会にて決議）
 - システムの開発・導入に関する契約（ソフトウェア開発および工事契約）
 - システムに必要なHW/SWの購買に関する契約（リース約定）
- 平成27年度はバックアップセンター、認証機能の構築と、他システム連携作業を実施
- 上記の設計、構築工程の中でシステム仕様や構成の変更、見直し変更が発生
- 本変更に伴い、システム開発・導入の工数、及び導入するHW/SW構成に変更が生じたため、これらを反映した金額の契約変更を行いたい
（契約形態、期間、契約条項等の変更は無し）
- 契約ベンダー（富士通株式会社）と調整の結果、金額の変更覚書を締結したい

■ H27年度の設計、構築の工程で見直した仕様・構成変更内容は以下のとおり

項目	内容	区分
① 他システム接続に伴うネットワーク構成変更	スwitching支援システム、広域システムの接続に伴い、当初想定よりネットワークの接続口数やアドレス数が増大したため <ul style="list-style-type: none"> ・データセンター内のLAN（56本）増設、接続用パネル（2台）増設 ・1000BASE-Tインターフェース装置（6台）増設 ・上記増設に伴うネットワーク設計、構築工事、テストの実施 	開発 ハード 工事
② 認証システムにおけるパスワード期限切れ対応	各システムでパスワード期限切れが発生した際に、当初はシステム管理者がパスワードリセットを行う仕様となっていたが、利便性と迅速性を考慮し、各ユーザ側でパスワード変更する機能を追加する <ul style="list-style-type: none"> ・設計/構築追加、システム/セキュリティテスト、運用ドキュメント作成 ⇒全システム共通の認証機能として構築するので、各システムで個別に構築するよりも短期間、安価で実現可能	開発
③ バックアップセンターの連携テスト対応	Switching支援システム、広域システムとの接続、連携テストの対応分のSE作業を増加	開発
④ ウイルス対策機能への他システム接続利用対応	OAシステム、及び広域機関内のパソコン機器等へのウイルス対策に加えて、Switching支援システム関係機器への適用 <ul style="list-style-type: none"> ・設計変更、接続作業、ウイルス対策動作テスト、運用ドキュメント作成 ⇒共通機能として構築するので、Switching支援システムで個別に対策システムを構築するより短期間、安価で実現可能	開発

■ 点線部分が今回追加/変更となるスケジュール（実施期限(～H28.3末)は変更無し）

